

会 議 録 (要点記録)

会 議 名	令和7年度第3回 社会教育委員の会議 小委員会		
事 務 局	生涯学習課		
開 催 日 時	令和7年11月4日(火) 午後4時から午後6時		
開 催 場 所	小金井市第二庁舎701会議室		
出 席 委 員	笹井委員、金澤委員、渡邊委員、池田委員、小林委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	濱松生涯学習課長 最所生涯学習係長		
傍聴の可否	可	傍聴者数	0名
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
会 議 次 第	(1) 第5次生涯学習推進計画の策定について (2) 今後の日程について (3) その他  配布資料 資料 (仮称) 第5次小金井市生涯学習推進計画(案)		

## 会議結果

### (1) 第5次生涯学習推進計画の策定について

- ① (仮称)第5次生涯学習推進計画について、第4章施策の展開を改めて資料のとおり作成し、事務局より以下の内容説明を行った。

前回の10月21日社会教育委員の会議小委員会のあと、委員からの意見を反映し、修正を加えたため、修正点を各委員に説明した。主な修正点としては、具体的な事業について、入れ替えを行ったものや、本文内容の修正を中心に説明した。

- ② 施策の展開施策1について、各委員より意見がでた。

- ・ 施策の展開の事業には、乳幼児向けの事業を掲載した方が良い。
- ・ 具体的な事業例が第4次生涯学習推進計画のように200事業あると見づらいので、この程度の事業数を掲載するほうが、見やすいと思う。
- ・ 窓口相談の相談先の明記あるとわかりやすい。
- ・ 動画配信などの新しい媒体というイメージが想像しにくい。
- ・ 生涯学習課でアプリを利用して、生涯学習関連の講演会などに申込できる仕組みがあると良い。

- ③ 施策の展開施策2について、各委員より意見がでた。

- ・ 地域資源の活用について、学校教育分野とともに文言として掲載すべき。
- ・ 地域学校協働活動は、地域課題につながっている。それに触れることで地域課題の主体性を刺激する役割もある。
- ・ ボランティア活動認定証のような仕組みがあれば、人が集まるのではないか。
- ・ 人材バンクの活用ということもあるが、運用はなかなか難しいと聞いている。
- ・ 高齢者のコミュニティは、後継者が不足している。

- ④ 全体を通して

- ・ コロナ禍以降に社会教育を実施する上で、マイナスの面が目立ってきた。新しい人材が入ってこなかったりしたところを記載すべきではないか。

### (2) 今後の日程について

- ① 事務局より、今後日程について、確認した。

- ② 今回の小委員会での意見を反映した施策の展開案を再度、社会教育委員の会議小委員会にて、資料として提出する予定である。